

(別紙5)

整理番号 2019P-161  
補助事業名 2019年度 福祉車両の整備 補助事業  
補助事業者名 社会福祉法人 日本聴導犬協会

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

聴導犬、介助犬育成には、訓練（基礎、補助動作、ユーザー候補者合同および認定後のアフターケア）に加え、受皿となる社会への理解促進のため講演会等の普及啓発が不可欠です。しかし法令上、認定試験に合格していない候補犬は、基本的には公的交通機関が利用できず、移動手段は協会車に限られ、この現況が補助犬普及への大きな障壁の1つとなっています。今回の福祉車両の整備は訓練の効率アップが図れ、更に、貴補助事業での購入は社会認知度を高める効果もあります。

ここ数年、日本聴導犬協会では、聴導犬希望者だけでなく、特に関東地区での介助犬希望者が増える傾向にあります。今回、ご支援を頂きました福祉車両は「衝突安全性能及び予防安全性能」の安心運転システム搭載であり、車椅子使用の介助犬ユーザーに対応できるスロープ付きです。加えて、中高年の聴導犬希望者にとっても低床で乗降が負担になりにくく利点があります。エコなハイブリッド車です。ユーザーおよび希望者にとって、長距離でも快適に訓練が受けられるコンパクトなスロープ付き福祉車両です。

### (2) 実施内容

・移送車2 : 「スロープ式」 (<http://www.hearingdog.or.jp>)

・メーカー名 : HONDA

・車名 : Freed+ ハイブリッド 車椅子使用車

・排気量 : 1500cc

・用途 : 社会福祉法人日本聴導犬協会

聴導犬、介助犬訓練、ユーザー候補者との合同訓練や自宅訓練、及びアフターケア、および、聴導犬、介助犬普及啓発でのデモンストレーション・講演会などで主に使用

介助犬と聴導犬普及のためのスロープ式福祉車両は、希望車両は、安全性、利便性、居住性と環境にも配慮した下記のような内容となっています。

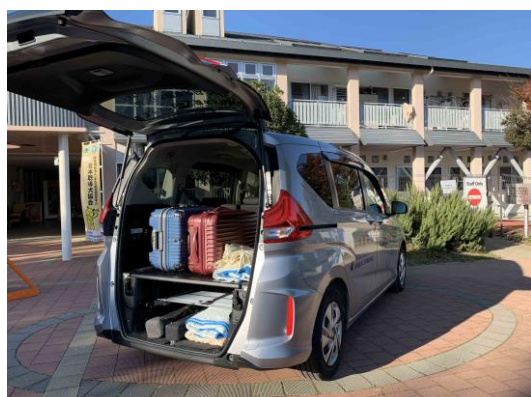
- 1、車椅子使用の介助犬ユーザーに対応できるスロープ式で、使用しない時には、床にフラットに収納
- 2、高齢者が増える傾向にある聴導犬使用者に配慮した乗降に楽な低床
- 3、補助犬普及啓発等で必要なデモンストレーション用品、配布資料を多く楽に積込める荷室の上下分割、
- 4、衝突安全性能及び予防安全性能の安心運転システムシステム搭載
- 5、環境に配慮したハイブリッド車

(別紙5)

## 移送車「スロープ式」 フリード+



スロープ式



荷室の上下分割で、多くの荷物を積込める

(別紙5)

## 2 予想される事業実施効果

2008年の貴財団からのご助成による施設建設で、当初目標とした年間5（聴導犬3、介助犬2）チームへの貸与が実現できました。しかし、まだまだ貸与頭数が年間最高で5チームが現状です。今回の福祉車両の購入により、2019年度から5～10チームへの貸与が可能となります。また、高い質を誇るユーザーと貸与した補助犬への福祉サービスの徹底として、定期的アフターケアと聴覚障害者および肢体障害者関連への講演会への普及活動も加速できます。

訓練や普及活動の移動手段を育成団体車に頼らざるを得ない日本の状況は、聴導犬、介助犬普及の障壁の1つといえます。介助犬ユーザーとなる肢体障害者だけでなく、中高年層が多い聴覚障害者（受益者）の負担とならない乗降および移動中の快適さ（スロープ付き&低床）が必要とされ、更に、講演会にユーザー（受益者）が同行し広報することで、次のユーザー（受益者）獲得への良循環とおなり、間接的には補助犬ユーザーの社会参加の増加は、受入側社会への障がい者に対するソーシャル・インクルージョンの理解と普及につながる。

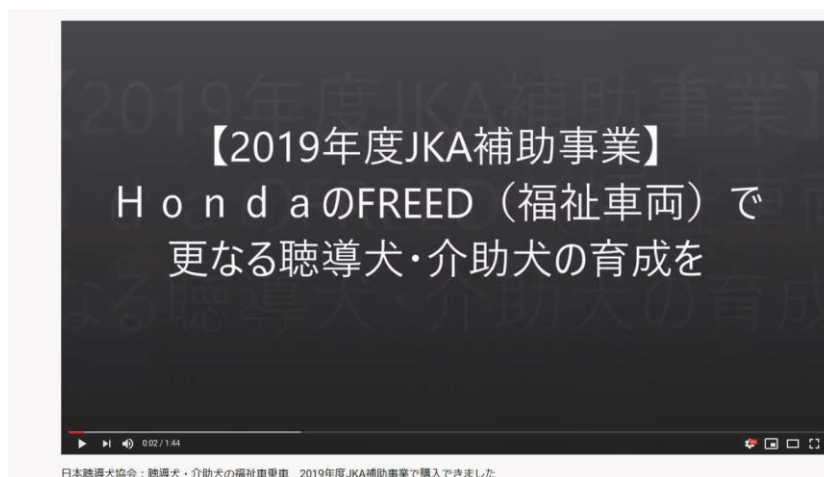
## 3 印刷物等

本事業に係わる印刷物等

- ① (福) 日本聴導犬協会ホームページ <http://www.hearingdog.or.jp>



- ② Youtube <https://www.youtube.com/watch?v=6BJKplbnuiY&feature=youtu.be>



(別紙5)

③ 有馬もと (日本聴導犬協会会長増田美恵子ペンネーム) facebook

[https://www.facebook.com/search/top/?q=%E6%9C%89%E9%A6%AC%20%E3%82%82%E3%81%A8%20\(moto%20arima\)&epa=SEARCH\\_BOX](https://www.facebook.com/search/top/?q=%E6%9C%89%E9%A6%AC%20%E3%82%82%E3%81%A8%20(moto%20arima)&epa=SEARCH_BOX)



④ (福) 日本聴導犬協会 facebook

[https://www.facebook.com/search/top/?q=%E6%97%A5%E6%9C%AC%E8%81%B4%E5%B0%8E%E7%8A%AC%E5%8D%94%E4%BC%9A%EF%BC%88%E5%8E%9A%E7%94%9F%E5%8A%B4%E5%83%8D%E5%A4%A7%E8%87%A3%E6%8C%87%E5%AE%9A%E3%81%AE%E7%A4%BE%E4%BC%9A%E7%A6%8F%E7%A5%89%E6%B3%95%E4%BA%BA%EF%BC%89&epa=SEARCH\\_BOX](https://www.facebook.com/search/top/?q=%E6%97%A5%E6%9C%AC%E8%81%B4%E5%B0%8E%E7%8A%AC%E5%8D%94%E4%BC%9A%EF%BC%88%E5%8E%9A%E7%94%9F%E5%8A%B4%E5%83%8D%E5%A4%A7%E8%87%A3%E6%8C%87%E5%AE%9A%E3%81%AE%E7%A4%BE%E4%BC%9A%E7%A6%8F%E7%A5%89%E6%B3%95%E4%BA%BA%EF%BC%89&epa=SEARCH_BOX)



⑤ (福) 日本聴導犬協会新聞への掲載は、2019年11月末日のため掲載記事なし。  
(毎年、年2回の発行で、6月と11月末頃発行)

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 社会福祉法人 日本聴導犬協会（シャカイフクシホウジン ニホンチヨ  
ウドウケンキョウカイ）

住 所： 〒399-4301  
長野県上伊那郡宮田村7030-1

代 表 者： 会長 増田美恵子（マスダ ミエコ）

担 当 部 署： 訓練部（クンレンブ）

担 当 者 名： 部長 有馬まゆみ（アリマ マユミ）

電 話 番 号： 0265-85-4615

F A X： 0265-85-5088

E - m a i l： [mayumi@hearingdog.or.jp](mailto:mayumi@hearingdog.or.jp)

U R L： <http://www.hearingdog.or.jp>